

***社会的・経済的エンパワーメントをもたらす
プログラムを通じて
女性と女児の生活を向上させる***

## 国際ソロプチミストアメリカ

**ベビーブーマーの特徴**

**1946～1964年生まれ**

**2017年現在の年齢：53～71歳**

**一般的な性質：楽観的**

ベビーブーマーは第二次世界大戦後に生まれた世代であり、多くの文化圏において「権威に疑問を持つ世代」としても知られています。この世代は、多くの国においてかつてないほどの雇用と教育の機会を享受し、一般的に楽観的な姿勢を持っています。

ベビーブーマーは創造性を高く評価します。両親世代が体制に順応的であったのに対し、ベビーブーマーは型を破ろうと試みます。冒険が大好きで、リスクを取ることを厭わない人々です。また、達成度を自己充足感で評価しようとする傾向があります。ベビーブーマーは、終身雇用はもはや存在しないと悟った最初の世代ですが（このため、職の安定が全てではないと考えます）、仕事に対する満足度は重要と考えます。

女性も働くのが当たり前となり、ベビーブーマーは個人の人生における仕事の役割について考え直すことを余儀なくされています。ベビーブーマーは前世代及び二世代前と比べて離婚率が上昇した最初の世代です。ベビーブーマーは、新しい形態の家族を生み出した一方、新たなストレスにも直面しています。

この世代は、世界の至るところで、1960年代、70年代を形作りました。ほとんどの国でそれまでにない雇用と教育の機会を享受し、前世代による金融引き締めの恩恵を受けました。高等教育を受ける人が急増したことから、当時最も影響力のある世代となりました。

ベビーブーマーは現在、定年退職して新しい生活を始めたり、あるいはそうした生活に近づきつつあります。この世代には、奉仕活動に参加したいという願望、金銭的手段、そして時間があります。奉仕活動はベビーブーマーが好きな時間に好きな事をして過ごす方法の一つです。これは、ベビーブーマーが持つスキル（技能）を活用する機会であると同時に、以前は時間がなくてできなかった興味事への関心を深める機会となるでしょう。この世代の人々は、新しいことに挑戦したり、新しいことを学ぶことに前向きで、仕事とは異なる機会を探すことを躊躇しません。最も重要な点として、ベビーブーマーは自分が社会にもたらす変化を自分の目で見たいと望んでいます。世界を変えたいと願う世代なのです。

ベビーブーマーの特徴

*価値*

* 個人の選択
* 地域社会への参加
* 成功
* 所有
* 自己実現
* 健康

*性質*

* 適応力
* 目的指向
* 個人の選択と自由を重視する姿勢
* 多様な職場への適応力
* 前向き

*仕事のスタイル*

* 業務に対する自信がある
* チーム作りを重視する
* 協調的で集団による意思決定を探る
* 対立を回避する

*資料及び参照：*

Ken Culp, K. (April 2009). Recruiting and Engaging Baby Boomer Volunteers. *Journal of Extension*. Retrieved from URL.

Foster-Bey, J., Grimm, Jr.. R., & Dietz, N. (March 2007). *Keeping Baby Boomers Volunteering: A Research Brief on Volunteer Retention and Turnover*. Corporation for National & Community Service.

Baby Boomers. (n.d). Retrieved from http://www.valueoptions.com/spotlight\_YIW/baby\_boomers.htm.